

「エコシティたかつ」学校流域プロジェクト 環境学習授業実施報告書

実施日時	2012年6月21日(木) 8:45～12:15
実施場所	久本小学校 ビオトープ(ペンギン池)および理科室
実施対象	5年生4クラス(約130名)
実施内容	ビオトープの生きもの調査と観察

1 実施内容

- (1)1クラスずつビオトープの中の生きものをタモ網で採取する。【ビオトープ】
- (2)採取した生きものをルーペや双眼顕微鏡で観察してスケッチをする。【理科室】
- (3)今回採取した生きものの解説と質疑応答【理科室】
  - ・2009年度からの年度推移を全員で共有
- (4)高津区役所からビオトープについてのリーフレット配布【理科室】

2 スケジュール

	生きもの調査	生きもの観察
1組	8:45～9:05	9:05～9:45
2組	9:30～9:50	9:50～10:30
3組	10:30～10:50	10:50～11:30
4組	11:10～11:30	11:30～12:20

生物・植物

池のビオトープは確認できた生きもの、蝶のビオトープは植えた植物等を記入

ヌマエビ 1匹  
 メダカ 752匹  
 モツゴ 103匹  
 ザリガニ 31匹  
 シオカラトンボのヤゴ 8匹  
 コシアキトンボのヤゴ 37匹

問題点・気付いた事・その他

- ・モツゴもメダカも昨年度秋の調査と比べると、増加しており、メダカの稚魚も多く見られ、順調に育っていると感じた。
- ・水をかいだしての調査ではないので、今回はフナとドジョウは発見されなかった。
- ・ザリガニは前回も発見されたものは持ち帰ったが、今回も多く発見されたので、まだ池の中に生息している可能性がある。(今回も採取したものは、TRネットが持ち帰った。)
- ・コシアキトンボのヤゴは、ちょうど羽化する手前であったので多く見つけられた。一方、昨年度見られたギンヤンマのヤゴは、見つけることができず、既に羽化したためと思われる。



ビオトープのお話し



生きもの調査



生きもの調査



生きもの観察



生きものスケッチ



生きもの解説